

～ はじめにお読みください ～

【1】シートは全部で10シートあります。前画面の「●記入例(PDF)」を参考に作成してください。

シート 1	はじめに	
シート 2	提出書類一覧表(その他必要添付書類をご確認ください。)	
シート 3	書式①:(第一面)登録申請書・登録通知書	[各1部提出]
シート 4	書式②:建築士事務所登録簿【両面印刷】する	[1部提出]
シート 5	書式③:(第二面)所属建築士名簿・(第三面)役員名簿	[各2部提出]
シート 6	書式④:業務概要書・略歴書・誓約書(登録申請者)	[各2部提出]
シート 7	書式⑤:誓約書(管理建築士)・写真(カラー)・付近見取図	[各1部提出]
シート 8	書式⑥:登録手数料支払証明書写しの貼付台紙	[1部提出]
シート 9	書式⑦:所在地確認書(新規登録のみ)	[1部提出]
シート10	書式⑧:所属建築士名簿及び役員名簿追加入力用(必要に応じてご使用ください)	[各2部提出]



登録 手 数 料 振 込 先	郵便振替口座	01390-6-47753
	口座名義	(一社)岡山県建築士事務所協会
	※郵便局に備え付けの用紙(青文字の用紙)に必要事項をご記入のうえ、お支払ください。 書式⑥に受領証の写しを貼付してください。 なお、振込手数料は貴社にてご負担ください。	

【2】入力について

- (1) 各書式毎に、入力が必要な項目は、テーマの色が黄色になっています。※印欄は、記入しないでください。
- (2) 選択項目は、プルダウンメニューを設定しています(セルを選択すると▼マークが出ます)ので、表示される選択項目から選んでください。
- (3) その他のセルには、必要事項を直接入力してください。
- (4) ひとつのセル内で複数行入力する場合は、[Altキー]を押しながら[Enterキー]で改行できます。
- (5) 入力は、「書式①」から順に進んでください。また、各書式の上から順に入力してください。
- (6) 重複する項目は、入力データを自動で貼り付けるよう設定していますので、上記の順で入力してください。なお、設定を変えないでください。
- (7) 「書式①」の1ページ目は、該当する項目をすべて入力してください。「書式②」の2ページ目は所属建築士すべてについて入力してください。
「書式③」の所属建築士名簿及び役員名簿で、記載しきれない場合は、シート10「書式⑧」をご利用ください。
- (8) 「書式②」の1ページ目は、入力不要です。念のため、必要事項がすべて表示されているかを確認してください。

【3】印刷について

- (9) 「書式②」は、両面印刷で1枚にして提出してください。
- (10) 「書式②」以外の書式は、片面で印刷してください。
- (11) 「書式③・④」は各2部提出の書式です。

☆ 受付時間 9:00～12:00, 13:00～16:30 (時間厳守) ☆
土・日・祝日・盆休み(8月13日～16日)・年末年始(12月29日～1月3日)は
当協会休業日のため、受付をしておりませんのでご注意ください。

郵送受付をご希望の場合、必ず事前に当協会へご連絡ください。

〒700-0824
岡山市北区内山下1丁目3-19
(一社)岡山県建築士事務所協会
電話 (086) 231-3479
FAX (086) 231-4575

建築士事務所登録申請時に必要とする書類

～ 新規・更新 ～

■ 申請者が 法人 の場合

1. 申請書 《 書式① ～ 書式③ 》
 - 書式①【登録申請書・登録通知書】各1部
 - 書式②【建築士事務所登録簿】1部
 - 書式③【所属建築士名簿・役員名簿】各2部
 2. 業務概要書 《 書式④ 》
 - 添付書類【業務概要書(イ) 略歴書(ロ) 誓約書(ハ)】各2部
※業務概要書(イ)は新規登録の場合不要。廃業⇒新規登録の場合は必要。
 3. 管理建築士の専任誓約書 《 書式⑤ 》
 4. 建築士事務所 外部・内部・標識の写真(カラー) 《 書式⑤ 》
 - 外部の写真は建物の全景を写す。
 - 内部の写真は設計室全景とキャド画面、ドラフター等を必ず写す。
新規の場合は設計室全景のみで、キャド画面は不要です。
 - 標識は、更新時の登録内容と一致し、最下欄に現登録の有効期間の表示が必要です。なお、新規登録の場合不要です。
 5. 建築士事務所の付近見取図 (手書き可) 《 書式⑤ 》
 6. 登録申請手数料支払証明書の写し 《 書式⑥ 》
 7. 管理建築士講習修了証の写し
 8. 所属建築士全員の建築士免許証又は建築士免許証明書の写し
 9. 所属建築士全員の建築士定期講習修了証の写し(直近のもの)
 10. 法人の定款一式の写し(決算月変更の場合は議事録等の写しも必要)
 11. 法人登記簿謄本(履歴事項全部証明書 直近3ヶ月以内の原本)
※目的欄に「建築の設計及び工事監理」が明記されている事
-
12. 所在地確認書 《 書式⑦ 》
 13. 管理建築士の健康保険証の写し又は辞令の写し等、
専任性の確認ができるもの

↓
12・13は
新規登録の
場合のみ必要

【申請手数料】	【郵便振替口座】
一級建築士事務所 16,020円	口座名称 (一社)岡山県建築士事務所協会
二級・木造建築士事務所 11,020円	口座番号 01390-6-47753
※「郵便振替払込請求書兼受領証」(写し)を台紙の指定箇所(書式⑥)に貼付してください。	

■ 申請者が 個人 の場合

1. 申請書 《 書式① ～ 書式③ 》
 - 書式①【登録申請書・登録通知書】各1部
 - 書式②【建築士事務所登録簿】1部
 - 書式③【所属建築士名簿】2部
2. 業務概要書 《 書式④ 》
 - 添付書類【業務概要書(イ) 略歴書(ロ) 誓約書(ハ)】各2部
※業務概要書(イ)は新規登録の場合不要。廃業⇒新規登録の場合は必要。
3. 管理建築士の専任誓約書 《 書式⑤ 》
4. 建築士事務所 外部・内部・標識の写真(カラー) 《 書式⑤ 》
 - 外部の写真は建物の全景を写す。
 - 内部の写真は設計室全景とキャド画面、ドラフター等を必ず写す。
新規の場合は設計室全景のみで、キャド画面は不要です。
 - 標識は、更新時の登録内容と一致し、最下欄に現登録の有効期間の表示が必要です。なお、新規登録の場合不要です。
5. 建築士事務所の付近見取図 (手書き可) 《 書式⑤ 》
6. 登録申請手数料支払証明書の写し 《 書式⑥ 》
7. 管理建築士講習修了証の写し
8. 所属建築士全員の建築士免許証又は建築士免許証明書の写し
9. 所属建築士全員の建築士定期講習修了証の写し(直近のもの)
10. 所在地確認書 《 書式⑦ 》
11. 管理建築士の健康保険証の写し等、専任性の
確認ができるもの

↓
10・11は
新規登録の
場合のみ必要

注：赤文字が書式①～⑦以外の、その他必要添付書類です。
黒文字は各シートの書式を使用し作成してください。

正

- 一級
- 二級
- 木造

建築士事務所登録申請書
(第一面)

[記入注意]

- 1 ※印欄は、記入しないでください。
- 2 □のある欄は、該当する□を■に塗りつぶしてください。
- 3 現登録年月日及び登録番号の欄は、更新の登録を受けようとする場合に記入してください。

<input type="checkbox"/> 一級 <input type="checkbox"/> 二級 建築士事務所の登録を申請します。この申請書及び添付書類の記載事項は事実と相違ありません。 <input type="checkbox"/> 木造		(法人の場合 法人の名称及び代表者の職氏名)	
令和 年 月 日		指定事務所登録機関	
(一社)岡山県建築士事務所協会会長 殿		登録申請者氏名 _____	
建築士事務所	ふりがな		
	名称		
	所在地	〒 —	電話 FAX
	一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別	建築士事務所	専業・兼業の別 <input type="checkbox"/> 専業 <input type="checkbox"/> 兼業
個人であるとき	ふりがな		
	氏名	建築士の資格	<input type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> なし
	住所	〒 —	電話 FAX
登録申請者 法人であるとき	ふりがな		
	名称		
	住所	〒 —	電話 FAX
申請者氏名 (役職名)			
管理する建築士事務所を	ふりがな		
	氏名	免許証登録番号	
	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合)	
	管理建築士講習の修了年月日	年 月 日	修了証番号
現登録年月日及び登録番号		平成 年 月 日 岡山県知事登録 第 号	※審査
<input type="checkbox"/> 新規	※ 登録年月日及び登録番号	※ 令和 年 月 日	
<input type="checkbox"/> 更新		岡山県知事登録 第 号	

登録通知書

登録申請者

様

申請の建築士事務所は、登録簿に登録しましたので通知します。

指定事務所登録機関

(一社)岡山県建築士事務所協会会長

備考 今回の登録有効期間は、

令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 までです。

副

- 一級
- 二級
- 木造

建築士事務所登録申請書

- 一級
- 二級
- 木造

建築士事務所の登録を申請します。この申請書及び添付書類の記載事項は事実と相違ありません。

(法人の場合 法人の名称及び代表者の氏名)

令和 年 月 日

指定事務所登録機関

(一社)岡山県建築士事務所協会会長殿

登録申請者氏名

建築士事務所	ふりがな			
	名称			
	所在地	〒 ー	電話 FAX	
	一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別	建築士事務所	専業・兼業の別 <input type="checkbox"/> 専業 <input type="checkbox"/> 兼業	
個人であるとき	ふりがな			
	氏名	建築士の資格	<input type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> なし	
	住所	〒 ー	電話 FAX	
登録申請者 法人であるとき	ふりがな			
	名称			
	住所	〒 ー	電話 FAX	
	申請者氏名 (役職名)			
建築士事務所を 管理する建築士	ふりがな			
	氏名	免許証登録番号		
	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合)		
	管理建築士講習の 修了年月日	年 月 日	修了証番号	
現登録年月日 及び登録番号	平成 年 月 日 岡山県知事登録 第 号	※審査		
<input type="checkbox"/> 新規	※ 登録年月日 及び登録番号	※ 令和 年 月 日		
<input type="checkbox"/> 更新		岡山県知事登録 第 号		

- 一級
- 二級
- 木造

建築士事務所登録簿

(※申請者は記入しないで下さい。)

	事項名	内容	年月日	
※登録事項変更届				
建築士事務所	ふりがな			
	名称			
	所在地	〒 - 電話	FAX	
	一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別	建築士事務所	専業・兼業の別 <input type="checkbox"/> 専業 <input type="checkbox"/> 兼業	
登録申請者	個人であるとき	ふりがな		
		氏名	建築士の資格 <input type="checkbox"/> 一級建築士 <input type="checkbox"/> 二級建築士 <input type="checkbox"/> 木造建築士 <input type="checkbox"/> なし	
		住所	〒 - 電話	FAX
	法人であるとき	ふりがな		
		名称		
		住所	〒 - 電話	FAX
申請者氏名(役職名)				
管理する建築士事務所を	ふりがな			
	氏名		免許証登録番号	
	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別		登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)	
	管理建築士講習を修了した年月日	年 月 日	修了証番号	
	現登録年月日及び登録番号	平成 年 月 日 岡山県知事登録 第 号	※審査	
<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新	※ 登録年月日及び登録番号 ※ 令和 年 月 日 ※ 岡山県知事登録 第 号			

事務所の登録番号	
建築士事務所名称	

(2部提出)

(第二面)

所属建築士名簿

〔記入注意〕

全ての所属建築士についてこの書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の□の中を塗りつぶしたうえで、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

ふりがな 氏名	一級建築士二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合)	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあつては、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号
(備考) 別紙 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		計	一級建築士 二級建築士 木造建築士 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士	名 名 名 名 名	

略 歴 書

登録申請者
 管理建築士

[記入注意]

- 1 職歴の欄は、最近のものから順次記入してください。
- 2 勤務先の欄は、自家営業の場合は「自営」、無職の場合は「無職」と記入してください。
- 3 □のある欄は、該当する□を■に塗りつぶしてください。
- 4 年月日は、和暦(昭和・平成・令和)で記入してください。

(2部提出)

ふりがな			生年月日	年	月	日
氏名						
建築士の資格	<input type="checkbox"/> 一級建築士	登録番号				
	<input type="checkbox"/> 二級建築士					
	<input type="checkbox"/> 木造建築士	登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合)				
	<input type="checkbox"/> なし					
学歴	年月	学校名及び学科名		卒業・修了・中退の別		
	年 月					
職歴	期 間 年月～年月	勤務先		地位・職名		
現住所 〒						

誓約書

(2部提出)

登録申請者(営業に関し成年者と同一の行為能力を有しない未成年者でその法定代理人(法定代理人が法人である場合においては、その役員を含む。))及び登録申請者が法人である場合における当該法人の役員を含む。)が下記のいずれにも該当しないことを誓約します。

令和 年 月 日

登録申請者の
氏名又は名称

指定事務所登録機関
(一社)岡山県建築士事務所協会会長 殿

記

- 1 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 3 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過しない者
- 4 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者
- 5 建築士法第26条第1項又は第2項の規定により建築士事務所について登録を取り消され、その取消の日から起算して5年を経過しない者(当該登録を取り消された者が法人である場合においては、その取消の原因となつた事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその取消の日から起算して5年を経過しないもの)
- 6 建築士法第26条第2項の規定により建築士事務所の閉鎖の命令を受け、その閉鎖の期間が経過しない者(当該命令を受けた者が法人である場合においては、当該命令の原因となつた事実があつた日以前1年以内にその法人の役員であつた者でその閉鎖の期間が経過しないもの)
- 7 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成三年法律第七十七号)第二条第六号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなつた日から5年を経過しない者(第九号において「暴力団員等」という。)
- 8 精神の機能の障害により建築士事務所の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者
- 9 暴力団員等がその事業活動を支配する者
- 10 建築士事務所について建築士法第24条第1項及び第2項に規定する要件を欠く者
- 11 禁錮以上の刑に処せられた者(2に該当する者を除く。)
- 12 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築物に関し罪を犯して罰金の刑に処せられた者(3に該当する者を除く。)

[記入注意]

- 1 登録申請者が法人である場合には、法人の代表者の氏名を併せて記載してください。
- 2 2から9まで、11又は12のいずれかに該当するときは、該当事項を抹消し、かつ、上欄にその事実をできるだけ詳細に記入してください。

誓 約 書

私は _____ の管理建築士として
専任することを誓約します。

令和 年 月 日

() 登録 第 号

住所

氏名


指定事務所登録機関
(一社)岡山県建築士事務所協会会長 殿

建築士事務所の写真

建築士事務所名称	
外部 (建物の外観)	写真貼付
内部 (設計室のCAD、 製図機械等を入れ、 室内全景を写す。)	写真貼付
登録標識 (記載文字が 識別できるよう 大きく写す。)	写真貼付

※デジタル写真可。(カラー)

建築士事務所の付近見取図

建築士事務所名称	
<p data-bbox="247 302 343 425">北 </p>	

令和 年 月 日

建築士事務所登録申請手数料支払証明書貼付台紙

指定事務所登録機関
(一社)岡山県建築士事務所協会会長 殿

申請者氏名

この欄に
「郵便振替払込請求書兼受領証」
の写しを貼り付けてください。

手数料	
1級	16,020円
2級	11,020円
木造	11,020円

郵便振替口座
口座名称 一般社団法人 岡山県建築士事務所協会
口座番号 01390 - 6 - 47753

※振込方法に応じて、振込したことの確認ができる書類の写しを貼付してください。

所在地確認書

※新規登録の場合のみ

1. 登録申請者: _____
電話番号: _____
事務所の所在地: _____

2. 事務所の所在地は、
(イ)都市計画区域内 (ロ)都市計画区域外

3. 2で(イ)にチェックした方にお尋ねします。

事務所の所在地は、

(イ)市街化区域 (ロ)市街化調整区域
(用途地域: _____)

※上記の用途地域で事務所を営業することができるか、ご確認ください。

4. 3で(ロ)にチェックした方は、下記の窓口で事務所を営業することができるかご確認いただき、その理由を記入してください。

事務所の所在地が、

岡山市、倉敷市、玉野市 → 各市役所 都市計画法(開発)の担当課

総社市、赤磐市、浅口市、早島町 → 岡山県 建築指導課 開発指導班

※確認窓口および担当者名 (_____)

【確認の結果】できる場合、都市計画法上の理由

事務所の登録番号	
建築士事務所名称	

(2部提出)

(第二面)

所属建築士名簿

〔記入注意〕

全ての所属建築士についてこの書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の□の中を塗りつぶしたうえで、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

ふりがな 氏名	一級建築士二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名 (二級建築士又は木造建築士の場合)	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあつては、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号
(備考) 別紙 有 ■ 無 □		計	一級建築士 二級建築士 木造建築士 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士	名 名 名 名 名	

